

令和4年度一般会計事業計画

持続可能な社会の実現に向けて、環境配慮を念頭において行動する地域社会の構築を目指し、県民の理解促進、環境保全の実践活動の推進に資する事業を実施する。

特に、脱炭素型のライフスタイルの実現に向け、県民一人ひとりの意識変革、自発的な行動変容を促す取組を推進する。

1 理解促進、実践活動の推進

(1) [新規] 講演会、研修会（ワークショップ）、イベント等の開催 [予算額 900 千円]

脱炭素型のライフスタイルの実現に向けて、県民一人ひとりに自発的な行動変容を促す講演会、研修会（ワークショップ）、イベント等の開催に対して助成する。

ア 市町実施 (500 千円)

○ 開催予定 県内5地区

イ 団体・個人実施 (400 千円)

○ 助成額 上限8万円

○ 助成予定 5件

(2) 環境サポーターの派遣 [予算額 1,800 千円]

県民一人ひとりの環境に配慮したライフスタイルの実践を促すため、幼稚園、小中高等学校、民間の団体等が主催する環境保全に関する学習会や観察会に、指導者として環境サポーターを派遣する。

また、平成29年度からは小学校での環境出前講座に環境サポーターを派遣している。

○ 内容 環境サポーターへの謝金、旅費

○ 予定派遣回数 180回

(3) [新規] エシカルマルシェの開催 [予算額 550 千円]

県内の大規模なイベントにおいて、リサイクル素材を利用した商品、環境負荷が少ない商品、地場産品等を販売するブースを設置し、持続可能な社会の実現に向けて、環境や社会、人に配慮した消費行動（エシカル消費）を促す。

○ 開催予定時期 令和4年秋頃

○ 開催方式 推進会議と県(循環型社会推進課)との共催

(4) 県内一斉ふるさと美化活動の実施 [予算額 500 千円]

快適な生活環境の確保と県民一人ひとりの実践活動への参加を促進するため、県内一斉ふるさと美化活動を実施する。

○ 実施期間 令和4年4月～6月

○ 内容 ごみ袋の作成、配布

(5) 「こどもエコクラブ」活動の支援 [予算額 900 千円]

将来を担う子どもたちの環境保全に対する自主的な実践活動を支援するとともに、

こどもエコクラブの普及・活性化を図るため、こどもエコクラブの活動費の一部を助成する。

- 助成額等 1クラブ当たり 10,000 円を上限に助成
- 助成予定 10,000 円×90 クラブ

(6) 団体・個人の顕彰 [予算額 50 千円]

県内の地域、学校又は事業所等において、環境保全、環境美化、自然環境保護、その他環境意識の啓発に関わる活動を行い、「ストップ温暖化」県民運動の推進に貢献のあった団体・個人の活動を顕彰する。

- 内 容 表彰状及び記念品授与

2 情報提供の充実 [予算額 300 千円]

(1) ホームページ等による情報提供

推進会議の事業内容や環境情報の提供のため、インターネットによるホームページの整備・運用及びSNSによる情報発信を行い、実践活動の促進に向けた情報提供を図る。

(2) リーフレット等（機関紙）による情報提供

推進会議の（賛助）会員・サポーター等への情報提供のためリーフレットを作成し、環境サポーターの活動事例のほか、環境活動等の取組や地球温暖化対策に関する情報を定期的に紹介し、情報発信に努める。

3 事務局活動費 [予算額 2,600 千円→3,150 千円]

(1) 賛助会員の募集活動

推進会議の目的等をより広く県内の企業、団体、個人を対象にPRし、推進会議の目的に賛同していただく賛助会員の募集に必要な経費

(2) 推進会議の運営事務費

推進会議の運営に必要な郵便料、振込手数料、会場使用料（幹事会及び総会）等

(3) 事務局職員賃金

推進会議における事業実施のため職員1名を雇用